

大学等名	福島大学
プログラム名	「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラム(応用基礎レベル)人文社会学群
適用モデルカリキュラム	改訂版モデルカリキュラム(2024年2月22日改訂)

応用基礎レベルのプログラムを構成する授業科目について

① 申請単位  ② 既認定プログラムとの関係

③ 教育プログラムの修了要件

④ 対象となる学部・学科名称

⑤ 修了要件

必要最低科目数・単位数  科目  単位 履修必須の有無

⑥ 応用基礎コア「Ⅰ. データ表現とアルゴリズム」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	1-6	1-7	2-2	2-7	授業科目	単位数	必須	1-6	1-7	2-2	2-7
データサイエンスの基礎	2	○	○	○	○	○							

⑦ 応用基礎コア「Ⅱ. AI・データサイエンス基礎」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	3-3	3-4	3-5	3-10	授業科目	単位数	必須	1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	3-3	3-4	3-5	3-10	
データサイエンスの基礎	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○													

⑧ 応用基礎コア「Ⅲ. AI・データサイエンス実践」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	授業科目	単位数	必須
データサイエンスの基礎	2	○			

⑨ 選択項目・その他の内容を含む授業科目

授業科目	選択項目	授業科目	選択項目

⑩ プログラムを構成する授業の内容

授業に含まれている内容・要素	講義内容
(1) データサイエンスとして、統計学を始め様々なデータ処理に関する知識である「数学基礎(統計数理、線形代数、微分積分)」に加え、AIを実現するための手段として「アルゴリズム」、「データ表現」、「プログラミング基礎」の概念や知識の習得を目指す。	1-6 <ul style="list-style-type: none"> <li>ベクトルと行列、ベクトルの演算、ベクトルの和とスカラー倍、内積行列の演算、行列の和とスカラー倍、行列の積逆行列「線形代数の基礎・線形代数の応用」(第3・4回)</li> <li>多項式関数、指数関数、対数関数、関数の傾きと微分の関係、積分と面積の関係、1変数関数の微分法、積分法「微分の基礎と応用」(第5回)・「積分の基礎と応用」(第6回)</li> <li>順列、組合せ、集合、ベン図、条件付き確率、代表値、分散、標準偏差、相関係数、相関関係と因果関係、確率分布、正規分布、独立同一分布「確率統計の基礎・確率統計の応用」(第7・8回)</li> </ul>
	1-7 <ul style="list-style-type: none"> <li>アルゴリズムの表現、並び替え、探索、ソートアルゴリズム、探索アルゴリズム「アルゴリズム基礎」(第12回)</li> </ul>
	2-2 <ul style="list-style-type: none"> <li>分析目的の設定、データの収集・加工・統合「データ分析の進め方(第2回)」</li> </ul>
	2-7 <ul style="list-style-type: none"> <li>文字型、整数型、浮動小数点型、変数、代入、四則演算、論理演算、順次・分岐・反復の構造を持つプログラムの作成「プログラミング基礎」(第13回)</li> </ul>
(2) AIの歴史から多岐に渡る技術種類や応用分野、更には研究やビジネスの現場において実際にAIを活用する際の構築から運用までの一連の流れを知識として習得するAI基礎的なものに加え、「データサイエンス基礎」、「機械学習の基礎と展望」、及び「深層学習の基礎と展望」から構成される。	1-1 <ul style="list-style-type: none"> <li>データ駆動型社会、Society 5.0「ガイダンス」(第1回)</li> </ul>
	1-2 <ul style="list-style-type: none"> <li>分析目的の設定、データの収集・加工・統合「データ分析の進め方」(第2回)</li> <li>データ分析の進め方、仮説検証サイクル「データ分析手法の基礎・データ分析手法の応用」(第9・10回)</li> </ul>
	2-1 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビッグデータ「ガイダンス」(第1回)</li> </ul>
	3-1 <ul style="list-style-type: none"> <li>人間の知的活動とAI技術、AI技術の活用領域の広がり「AIと社会」(第11回)</li> </ul>
	3-2 <ul style="list-style-type: none"> <li>AI倫理、AIの社会的受容性、AIの公平性、AIの信頼性、AIの説明可能性、AIの安全性「AIと社会」(第11回)</li> </ul>
	3-3 <ul style="list-style-type: none"> <li>実世界で進む機械学習の応用と発展、機械学習、教師あり学習、教師なし学習、強化学習、学習データと検証データ、ホールドアウト法、交差検証法、過学習、バイアス「機械学習の基礎」(第14回)</li> </ul>
	3-4 <ul style="list-style-type: none"> <li>ニューラルネットワークの原理、ディープニューラルネットワーク、学習用データと学習済みモデル「深層学習の基礎」(第15回)</li> </ul>
	3-5 <ul style="list-style-type: none"> <li>実世界で進む生成AIの応用と革新「AIと社会」(第11回)</li> </ul>
3-10 <ul style="list-style-type: none"> <li>AIの学習と推論・評価・再学習、AIの社会実装、ビジネス/業務への組み込み「深層学習の基礎」(第15回)</li> <li>AIの開発環境と実行環境「線形代数の基礎」(第3回)</li> </ul>	

(3)本認定制度が育成目標として掲げる「データを人や社会にかかわる課題の解決に活用できる人材」に関する理解や認識の向上に資する実践の場を通じた学習体験を行う学修項目群。応用基礎コアのなかでも特に重要な学修項目群であり、「データエンジニアリング基礎」、及び「データ・AI活用企画・実施・評価」から構成される。	I	・Euclidの互除法、Pythonのリストの使い方、3種類のソートアルゴリズム(バブルソート/選択ソート/挿入ソート)の演習 「アルゴリズム基礎」(第12回)
	II	・分析目的の設定、データの収集・加工・統合 「データ分析の進め方」(第2回) ・単回帰分析、重回帰分析、最小二乗法、ロジスティック回帰分析、最尤法、時系列データ、時系列グラフ、周期性、移動平均 「データ分析手法の基礎・データ分析手法の応用」(第9・10回)

⑪ プログラムの学修成果(学生等が身に付けられる能力等)

データサイエンスを多角的に学ぶことで、データサイエンスに関する理解を深めるとともに、データサイエンスの実践や応用のための基本的なスキルを身に付けることができる。

応用基礎レベルのプログラムの履修者数等の実績について

①プログラム開設年度 令和6 年度(和暦)

②大学等全体の男女別学生数            男性 2268 人    女性 1843 人            ( 合計 4111 人 )  
 (令和6年5月1日時点)

③履修者・修了者の実績

学部・学科名称	学生数	入学定員	収容定員	令和6年度		令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和元年度		履修者数合計	履修率
				履修者数	修了者数												
人文社会学群	2,968	685	2,740	148	128											148	5%
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
合計	2,968	685	2,740	148	128	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	148	5%

大学等名

教育の質・履修者数を向上させるための体制・計画について

① 全学の教員数 (常勤)  人 (非常勤)  人

② プログラムの授業を教えている教員数  人

③ プログラムの運営責任者

(責任者名)

(役職名)

④ プログラムを改善・進化させるための体制(委員会・組織等)

(責任者名)

(役職名)

⑤ プログラムを改善・進化させるための体制を定める規則名称

⑥ 体制の目的

部会は、全学教務協議会委員長の指示に基づき、次の各号に定める業務を行う。  
 一 「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラムの開講計画及び運営に関する事。  
 二 「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラムの改善及び充実に関する事。  
 三 各学類における応用基礎レベルの数理・データサイエンス・AI教育プログラム及び全学における数理・データサイエンス・AI教育の全体像の計画、運営、改善並びに充実に関する事。  
 四 その他部会の運営に関する業務

⑦ 具体的な構成員

教育推進機構 教授 福富 靖之  
 教育推進機構 准教授 前川 直哉  
 教育推進機構 准教授 高森 智嗣  
 教育推進機構 特任講師 近澤 優子  
 教育推進機構 特任准教授 鈴木 あい  
 教育推進機構 特任講師 加藤 穂高  
 人間発達文化学類 教授 森本 明  
 行政政策学類 教授 高橋 準  
 経済経営学類 教授 井上 健  
 共生システム理工学類 教授 中村 勝一  
 食農学類 教授 高橋 秀和  
 情報基盤センター 准教授 松本 正晴

⑧ 履修者数・履修率の向上に向けた計画 ※様式1の「履修必須の有無」で「計画がある」としている場合は詳細について記載すること

令和6年度実績	5%	令和7年度予定	10%	令和8年度予定	20%
令和9年度予定	35%	令和10年度予定	50%	収容定員(名)	2,740
具体的な計画					
<p>本プログラムは、人文社会学群(人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類)の2年生以上全員に開かれている。</p> <p>本プログラムは、可能な限り多くの学生が受講できるよう、時間的・空間的制約が少ないオンデマンド型遠隔授業としている。</p> <p>令和6年度の履修動向を分析しつつ、学生に対するプログラムの意義の説明、受講案内に努める。</p>					

⑨ 学部・学科に関係なく希望する学生全員が受講可能となるような必要な体制・取組等

<p>本プログラムを構成する科目である「データサイエンスの基礎」は、基盤教育科目として開講しており、可能な限り多くの学生が受講できるよう、時間的・空間的制約が少ないオンデマンド型遠隔授業としている。</p>
---

⑩ できる限り多くの学生が履修できるような具体的な周知方法・取組

<p>できる限り多くの学生が履修できるよう、学務情報システムLiveCampusで学生に周知する。</p>
---

⑪ できる限り多くの学生が履修・修得できるようなサポート体制

できる限り多くの学生が履修・修得できるよう、高等教育企画室、学類、情報基盤センターで共同開発した教育コンテンツを、本学のLMS(LiveCampus)と連携し、多くの学生がいつでも動画の視聴、講義の閲覧が可能となる環境を構築する。

⑫ 授業時間内外で学習指導、質問を受け付ける具体的な仕組み

本プログラムを担当する教員によるオフィスアワーの設定を行うとともに、LMS(LiveCampus)を活用した授業運営を行い、サポート体制の充実に向けて取り組んでいる。

大学等名 福島大学

自己点検・評価について

① プログラムの自己点検・評価を行う体制(委員会・組織等)

福島大学全学教務協議会データサイエンス教育部会

(責任者名) 高森智嗣

(役職名) 准教授

② 自己点検・評価体制における意見等

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点	
プログラムの履修・修得状況	令和6年度のプログラムの履修状況は、人間発達文化学類34名、行政政策学類32名、経済経営学類82名の計148名であった。その内、単位修得者は、人間発達文化学類34名、行政政策学類26名、経済経営学類68名であった。
学修成果	学修成果は、授業ごとに出題される「確認テスト」の点数の合算によって確認する。令和6年度は、受講した学生148名の内128名(86.5%)が単位取得に至っている。
学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	授業評価アンケートでは、「理解できた」が38.8%、「ある程度理解できた」が49.6%と、肯定的な回答は合わせて88.4%と高い割合になっている。
学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	授業評価アンケートにおける総合満足度の結果は、「満足した」が45.3%、「ある程度満足した」が47.5%と、肯定的な回答は92.8%となっており、後輩等他の学生への推奨度は高いと推察される。
全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	全学教務協議会データサイエンス教育部会において、プログラムの改善等について検討している。同部会の活動を軸に履修者数等を注視しつつ、授業担当教員と連携して、令和7年度以降の履修率向上に向けた検討を行っていく。

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学外からの視点	
教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価	申請段階では、教育プログラム修了者が卒業していないため、現時点では修了者の進路などの評価ができないが、今後就職先などへの調査を通じて、活躍状況、企業等の評価を行うこととしている。
産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見	学外者（県教員、民間企業、NPO法人）で構成される組織である「アドバイザーボード」が教育推進機構内に設置されている。 年2回開催される「アドバイザーボード」から意見をもらっており、それらの意見を担当教員間で共有している。
数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること	社会におけるデータサイエンスの身近な事例や各学類からの幅広い分野での応用などを紹介することで、さらに「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解できる学習プログラムとしていく。
内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること  ※社会の変化や生成AI等の技術の発展を踏まえて教育内容を継続的に見直すなど、より教育効果の高まる授業内容・方法とするための取組や仕組みについても該当があれば記載	各回の講義でのフィードバックおよび授業アンケートを参考に、内容・水準を維持・向上しつつ、学生にわかりやすい授業内容の開発・改善を行っていく。

# シラバス詳細

タイトル「2024年度シラバス」、カテゴリ「(共通)」

## 科目情報

< 4 / 15件 >

### 科目名

データサイエンスの基礎

### 講義名

データサイエンスの基礎(メディア授業)

### クラス

### 担当教員

高森 智嗣

鈴木 あい

加藤 穂高

中田 文憲

和田 正樹

高橋 準

福島 雄一

石川 大輔

高橋 秀和

松本 正晴

実務経験のある教員による講義

### 学年

2年、3年、4年

### キャンパス区分

金谷川キャンパス

### 開講学期

後期

開講時期

(後期)

曜日・時限

時間割外

科目種別

通常講義(学類)

科目区分

問題探究科目

単位区分

選必自由

単位数

2

準備事項

備考

特修プログラム

### 教育目標との関係(DPポイント配分)

基盤教育	基盤教育	最新の専門知識及び技術	40	%
		本質を見極めるための教養と学際性	30	%
		協働的な問題探究	10	%
		社会の改善につなげる創造性	10	%
		市民としての主体的態度	10	%

## 授業方法

講義、ICT機器の活用

## 講義情報

### 授業概要とねらい

この講義では、各分野で必要とされるデータサイエンスの基礎について多角的に学修する。講義ではデータサイエンスの概念や手法のみならず、データサイエンスを取り巻く社会情勢や倫理についても取り扱う。またデータサイエンスを学ぶ上で必要となる数学や統計学についても解説する。

### 単位認定基準

・データサイエンスを多角的に学ぶことで、データサイエンスに関する理解を深めるとともに、データサイエンスの実践や応用のための基本的なスキルを身に付ける。

### 授業計画

- 第1回 ガイダンス：データ駆動型社会
- 第2回 データ分析の進め方
- 第3回 線形代数の基礎
- 第4回 線形代数の応用
- 第5回 微分の基礎と応用
- 第6回 積分の基礎と応用
- 第7回 確率統計の基礎
- 第8回 確率統計の応用
- 第9回 データ分析手法の基礎
- 第10回 データ分析手法の応用
- 第11回 AIと社会
- 第12回 プログラミング基礎

第13回 アルゴリズム基礎

第14回 機械学習の基礎

第15回 深層学習の基礎

## 授業計画（週形式）

### 教材・教科書

特に指定しない。

### 参考図書

特に指定しない。

### 参考URL

特に指定しない。

### 授業外の学修、及び必要な学修時間

- ・事前学習として次回の講義で取り扱う部分を予習する。
- ・事後学習として講義内容を振り返るための課題（確認テスト等）に取り組む。
- ・単位制に基づき、60時間の授業外学修時間を必要とする。

### 成績評価の方法

- ・成績評価は授業各回に実施する確認テストの点数の合算によって行う。
- ・ただし、6回以上確認テストに回答しなかった者は、成績評価の対象としない。

### 成績評価の基準

S：単位認定基準を満たし、かつ全ての項目で優秀な学習成果をあげた（90～100点）

- A：単位認定基準を満たし、かつ多くの項目で優秀な学習成果をあげた（80～89点）
- B：単位認定基準を満たし、かついくつかの項目で優秀な学習成果をあげた（70～79点）
- C：単位認定基準を満たす最低限の学習成果をあげた（60～69点）
- F：単位認定基準の学習成果をあげられなかった（59点以下）

## オフィスアワー

- ・研究室在室の時は随時受け付ける（メールで事前に連絡を取ることが望ましい）。
- ・質問は随時メールでも対応する。

## 授業改善・工夫

- ・授業開始時に、前回の復習や学生からの質問への回答時間を設ける。
- ・授業終了時に、次回の内容を紹介し、今回の授業とのつながりを確認し、予習の内容を提示する。
- ・学生の授業内容の理解度を確認するため、確認テストを実施する。

## 留意点・注意事項

- ・本科目は遠隔授業（オンデマンド型）で行われる。

## 教員の実務経験の有無

## 2024年（令和6年）度 基盤教育科目授業一覧表

【 】書きは、2018年度以前入学生用科目名称

### 社会とデータ科学の基礎

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単位	教室
前期	社会とデータ科学の基礎（教育実践）	神山 真由（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（心理学・幼児教育）	保木井 啓史・伊藤 雅隆（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（特別支援・生活科学）	鶴巻 正子・中村 恵子（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（芸術・表現）	杉田 政夫（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（人文科学）	高橋 由貴・高田 英和・牧田 実（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（数理自然科学）	水澤 玲子（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（スポーツ健康科学）	蓮沼 哲哉・本嶋 良恵（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（行）	大黒 太郎（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（経）	石川 大輔（ほか）	-	-	1	2	遠隔
前期	社会とデータ科学の基礎（理）	樋口 良之・中村 勝一（ほか）	-	-	1	2	遠隔・対面
前期	社会とデータ科学の基礎（食）	高橋 秀和	-	-	1	2	遠隔

### キャリア形成論

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単位	教室
前期	キャリア形成論（人）	小野原 雅夫（ほか）	水	2	1	2	遠隔
前期	キャリア形成論（行）A	鈴木 めぐみ	水	2	1	2	L-1
前期	キャリア形成論（行）B	廣本 由香	水	2	1	2	M-21
前期	キャリア形成論（経）	熊沢 透	水	2	1	2	L-4
前期	キャリア形成論（理）	永幡 幸司	水	2	1	2	L-3
前期	キャリア形成論（食）	小山 良太	水	2	1	2	食大講

### 健康運動科学実習【健康・運動科学実習Ⅰ】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単位	雨天時 教室
前期	バドミントン	(非)沖 和砂	月	2	1	1	S-34
前期	ソフトボール	竹田 隆一	月	2	1	1	
前期	サッカー	(非)黒澤 尚	月	2	1	1	
前期	卓球	(非)渡部 琢也	月	2	1	1	
前期	ゴルフ	(非)高橋 弘彦	月	2	1	1	S-44
前期	ゴルフ	(非)高橋 弘彦	月	3	1	1	
前期	ソフトボール	竹田 隆一	月	3	1	1	
前期	バドミントン	(非)沖 和砂	月	3	1	1	
前期	卓球	(非)渡部 琢也	月	3	1	1	S-34
前期	バスケットボール	本嶋 良恵	月	3	1	1	S-34
前期	サッカー	(非)黒澤 尚	月	3	1	1	S-44
前期	テニス	安田 俊広	月	3	1	1	M-1
前期	バドミントン	(非)渡辺 圭祐	火	3	1	1	
前期	テニス	本嶋 良恵	火	3	1	1	
前期	バスケットボール	杉浦 弘一	火	3	1	1	
前期	卓球	小川 宏	火	3	1	1	M-24
前期	サッカー	松本 健太	火	3	1	1	M-33
前期	ソフトボール	蓮沼 哲哉	火	3	1	1	S-42
前期	バレーボール	(非)佐藤 浩明	金	3	1	1	
前期	卓球	竹田 隆一	金	3	1	1	
前期	アルティメット	杉浦 弘一	金	3	1	1	
前期	ソフトボール	(非)諏訪 雅貴	金	3	1	1	S-44
前期	アルティメット	杉浦 弘一	金	4	1	1	S-42
前期	ソフトボール	(非)諏訪 雅貴	金	4	1	1	S-44
前期	バドミントン	本嶋 良恵	金	4	1	1	S-44

### 英語AⅠ・AⅡ

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単位	教室
前期	英語AⅠ01	(非)飯嶋 良太	月	2	1	1	M-34
前期	英語AⅠ02	(非)齊藤 伸	月	2	1	1	S-32
前期	英語AⅠ03	(非)齊藤 元康	月	2	1	1	S-42
前期	英語AⅠ04	(非)九頭見 理香	月	2	1	1	S-33
前期	英語AⅠ05	(非)志子田 真由子	月	2	1	1	S-31
前期	英語AⅠ06	(非)芝田 直久	月	2	1	1	S-14
前期	英語AⅠ07	(非)植竹 大輔	月	2	1	1	S-38
前期	英語AⅠ08	佐々木 俊彦	月	2	1	1	S-35
前期	英語AⅠ09	吉高 神明	月	2	1	1	S-11
前期	英語AⅠ10	横内 裕一郎	月	2	1	1	S-41
前期	英語AⅠ21	(非)ロナルド・ブレント・スコット	月	3	1	1	S-22
前期	英語AⅠ22	(非)植竹 大輔	月	3	1	1	S-38
前期	英語AⅠ23	(非)志子田 真由子	月	3	1	1	S-31
前期	英語AⅠ24	(非)齊藤 元康	月	3	1	1	S-42

前期	英語A I 25	横内 裕一郎	月	3	1	1	S-41
前期	英語A I 26	(非)長谷川 明子	月	3	1	1	S-21
前期	英語A I 27	(非)渡邊 真由美	月	3	1	1	S-36
前期	英語A I 28	(非)芝田 直久	月	3	1	1	S-14
前期	英語A I 29	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	月	3	1	1	S-43
前期	英語A I 30	佐々木 俊彦	月	3	1	1	S-35
前期	英語A I 61	佐久間 康之	火	4	1	1	S-21
前期	英語A I 62	(非)ロナルド・ブレント・スコット	火	4	1	1	S-22
後期	英語A I 11	(非)飯嶋 良太	月	2	1	1	M-34
後期	英語A I 12	(非)齊藤 伸	月	2	1	1	S-32
後期	英語A I 13	(非)齊藤 元康	月	2	1	1	S-42
後期	英語A I 14	(非)九頭見 理香	月	2	1	1	S-33
後期	英語A I 15	(非)志子田 真由子	月	2	1	1	S-31
後期	英語A I 16	(非)芝田 直久	月	2	1	1	S-14
後期	英語A I 17	(非)植竹 大輔	月	2	1	1	S-38
後期	英語A I 18	佐々木 俊彦	月	2	1	1	S-35
後期	英語A I 19	吉高神 明	月	2	1	1	S-11
後期	英語A I 20	横内 裕一郎	月	2	1	1	S-41
後期	英語A I 41(上級)	佐藤 元樹	月	2	1	1	S-28
後期	英語A I 42(基礎)	朝賀 俊彦	月	2	1	1	S-23
後期	英語A I 31	(非)ロナルド・ブレント・スコット	月	3	1	1	S-22
後期	英語A I 32	(非)植竹 大輔	月	3	1	1	S-38
後期	英語A I 33	(非)志子田 真由子	月	3	1	1	S-31
後期	英語A I 34	(非)齊藤 元康	月	3	1	1	S-42
後期	英語A I 35	横内 裕一郎	月	3	1	1	S-41
後期	英語A I 36	(非)長谷川 明子	月	3	1	1	S-21
後期	英語A I 37	(非)渡邊 真由美	月	3	1	1	S-36
後期	英語A I 38	(非)芝田 直久	月	3	1	1	S-14
後期	英語A I 39	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	月	3	1	1	S-43
後期	英語A I 40	佐々木 俊彦	月	3	1	1	S-35
後期	英語A I 43(上級)	吉高神 明	月	3	1	1	S-11
後期	英語A I 44(基礎)	佐久間 康之	月	3	1	1	S-12
後期	英語A I 71	佐久間 康之	火	4	1	1	S-21
後期	英語A I 72	(非)ロナルド・ブレント・スコット	火	4	1	1	S-22
前期	英語A II 61	(非)長谷川 明子	木	2	1	1	S-21
前期	英語A II 62	(非)ロナルド・ブレント・スコット	木	2	1	1	S-22
前期	英語A II 63	後藤 史子	木	2	1	1	S-31
前期	英語A II 01	照沼 かほる	金	1	1	1	S-36
前期	英語A II 02	(非)齊藤 伸	金	1	1	1	S-32
前期	英語A II 03	(非)九頭見 理香	金	1	1	1	S-33
前期	英語A II 04	(非)長谷川 明子	金	1	1	1	S-21
前期	英語A II 05	(非)飯嶋 良太	金	1	1	1	M-34
前期	英語A II 06	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	金	1	1	1	S-43
前期	英語A II 07	(非)ジョン・ティルマント	金	1	1	1	S-34
前期	英語A II 08	(非)ロナルド・ブレント・スコット	金	1	1	1	S-22
前期	英語A II 09	マッカーズランド・フィリップ	金	1	1	1	S-38
前期	英語A II 10	佐藤 元樹	金	1	1	1	S-28
前期	英語A II 21	高木 修一	金	3	1	1	S-41
前期	英語A II 22	後藤 史子	金	3	1	1	S-31
前期	英語A II 23	坂本 恵	金	3	1	1	S-36
前期	英語A II 24	(非)猪井 新一	金	3	1	1	S-23
前期	英語A II 25	(非)長谷川 明子	金	3	1	1	S-21
前期	英語A II 26	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	金	3	1	1	S-43
前期	英語A II 27	真歩仁 しょうん	金	3	1	1	M-33
前期	英語A II 28	(非)ロナルド・ブレント・スコット	金	3	1	1	S-22
前期	英語A II 29	(非)ジョン・ティルマント	金	3	1	1	S-34
前期	英語A II 30	久我 和巳	金	3	1	1	S-32
後期	英語A II 71	(非)長谷川 明子	木	2	1	1	S-21
後期	英語A II 72	(非)ロナルド・ブレント・スコット	木	2	1	1	S-22
後期	英語A II 73	後藤 史子	木	2	1	1	S-31
後期	英語A II 11	照沼 かほる	金	1	1	1	S-36
後期	英語A II 12	(非)齊藤 伸	金	1	1	1	S-32
後期	英語A II 13	(非)九頭見 理香	金	1	1	1	S-33
後期	英語A II 14	(非)長谷川 明子	金	1	1	1	S-21
後期	英語A II 15	(非)飯嶋 良太	金	1	1	1	M-34
後期	英語A II 16	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	金	1	1	1	S-43
後期	英語A II 17	(非)ジョン・ティルマント	金	1	1	1	S-34
後期	英語A II 18	(非)ロナルド・ブレント・スコット	金	1	1	1	S-22
後期	英語A II 19	マッカーズランド・フィリップ	金	1	1	1	S-38
後期	英語A II 20	佐藤 元樹	金	1	1	1	S-28
後期	英語A II 41(上級)	高木 修一	金	1	1	1	S-41
後期	英語A II 42(基礎)	高田 英和	金	1	1	1	S-23
後期	英語A II 31	高木 修一	金	3	1	1	S-41
後期	英語A II 32	後藤 史子	金	3	1	1	S-31
後期	英語A II 33	坂本 恵	金	3	1	1	S-36

後期	英語A II 34	(非)猪井 新一	金	3	1	1	S-23
後期	英語A II 35	(非)長谷川 明子	金	3	1	1	S-21
後期	英語A II 36	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	金	3	1	1	S-43
後期	英語A II 37	真歩仁 しょうん	金	3	1	1	M-33
後期	英語A II 38	(非)ロナルド・ブレント・スコット	金	3	1	1	S-22
後期	英語A II 39	(非)ジョン・ティルマント	金	3	1	1	S-34
後期	英語A II 40	久我 和巳	金	3	1	1	S-32
後期	英語A II 43(上級)	福富 靖之	金	3	1	1	S-35
後期	英語A II 44(基礎)	川田 潤	金	3	1	1	S-14

人文科学分野【「人間と文化」分野】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	教室
前期	精神疾患とその治療	片山 規央	月	1	1	2	遠隔
前期	美術	加藤 奈保子	木	1	1	2	M-21
前期	心理学 I	筒井 雄二	金	2	1	2	L-1
後期	言語・文学 I	井実 充史	月	1	1	2	L-1
後期	哲学 II	(非)額岸 佑亮	月	1	1	2	遠隔
後期	倫理学	小野原 雅夫 (ほか)	水	2	1	2	M-21
後期	ことばの仕組み	福富 靖之	木	1	1	2	L-2
後期	言語・文学 II	高橋 由貴 (ほか)	金	2	1	2	L-3
後期	心理学 II	原野 明子	金	2	1	2	L-1

社会科学分野【「社会と歴史」分野】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	教室
前期	経営学	金 善照	月	1	1	2	M-21
前期	ジェンダー学入門	高橋 準	木	1	1	2	遠隔
前期	政治学	荒木田 岳	金	2	1	2	L-2
後期	日本国憲法01	(非)二瓶 由美子	水	2	1	2	L-2
後期	歴史学 I	阿部 浩一 (ほか)	木	1	1	2	L-1
後期	経済学 I	荒 知宏	木	1	1	2	M-21
後期	日本国憲法02	垣見 隆禎	金	2	1	2	L-2
後期	地理学 I	末吉 健治	金	2	1	2	M-21

自然科学分野【「自然と技術」分野】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	教室
前期	物質の科学	高貝 慶隆	月	1	1	2	L-1
前期	生命の科学	兼子 伸吾	月	1	1	2	L-2
前期	食品の機能	熊谷 武久	木	1	1	2	遠隔
前期	食と健康	升本 早枝子	金	2	1	2	L-3
後期	教養の数学	中田 文憲	月	1	1	2	L-2
後期	人体の構造と機能及び疾病 (医学概論)	(非)小室 安宏	月	1	1	2	遠隔
後期	環境の科学 I	永嗜 幸司 (ほか)	水	2	1	2	L-3
後期	ちからとうごき	馬場 一晴 (ほか)	木	1	1	2	M-22

ワーキングスキル【総合科目】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	教室
後期	知的財産の基礎知識	横島 善子	火	4	2	2	L-1
後期	アントレプレナーシップ概論	大越 正弘	月	3	2	2	M-1
後期	ワーキングシミュレーション	石井 由貴	火	5	2	2	S-24
後期	データサイエンス実践演習A	鈴木 あい	木	3	2	2	S-13
後期	データサイエンス実践演習B	加藤 穂高	金	4	2	2	S-13

スポーツ実習【健康・運動科学実習 II】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	雨天時 教室
後期	卓球	(非)加藤 守匡	月	2	1	1	M-33
後期	ゴルフ	(非)高橋 弘彦	月	2	1	1	L-1
後期	バドミントン	(非)沖 和砂	月	2	1	1	L-1
後期	卓球	(非)加藤 守匡	月	3	1	1	M-2
後期	ゴルフ	(非)高橋 弘彦	月	3	1	1	M-24
後期	バドミントン	(非)渡部 琢也	月	3	1	1	M-24
後期	バスケットボール	杉浦 弘一	月	3	1	1	M-33
後期	ソフトボール	竹田 隆一	月	3	1	1	M-33
後期	ラグビー	松本 健太	月	3	1	1	M-34
後期	バドミントン	(非)渡辺 圭祐	金	3	1	1	M-3
後期	卓球	(非)諏訪 雅貴	金	3	1	1	M-24
後期	バレーボール	(非)佐藤 浩明	金	3	1	1	M-34

英語 B I・B II、応用英語

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	教室
----	-----	------	-----	-----	------	-----	----

前期	英語B I 01	朝賀 俊彦	月	1	2	1	S-23
前期	英語B I 02	佐久間 康之	月	1	2	1	S-14
前期	英語B I 03	(非)飯嶋 良太	月	1	2	1	M-34
前期	英語B I 04	(非)齊藤 伸	月	1	2	1	S-32
前期	英語B I 05	(非)渡邊 真由美	月	1	2	1	S-36
前期	英語B I 06	(非)川崎 和基	月	1	2	1	S-34
前期	英語B I 07	(非)長谷川 明子	月	1	2	1	S-21
前期	英語B I 08	(非)志子田 真由子	月	1	2	1	S-31
前期	英語B I 09	(非)齊藤 元康	月	1	2	1	S-42
前期	英語B I 41(上級)	(非)ロナルド・ブレント・スコット	月	1	2	1	S-22
前期	英語B I 42(基礎)	(非)九頭見 理香	月	1	2	1	S-33
前期	英語B I 61	高木 修一	火	2	2	1	S-21
前期	英語B I 62	(非)ロナルド・ブレント・スコット	火	2	2	1	S-22
前期	英語B I 21	(非)マーニ・タヴァコーリ	水	1	2	1	S-31
前期	英語B I 22	横内 裕一郎	水	1	2	1	S-41
前期	英語B I 23	(非)ロナルド・ブレント・スコット	水	1	2	1	S-22
前期	英語B I 24	(非)齊藤 伸	水	1	2	1	S-32
前期	英語B I 25	佐々木 俊彦	水	1	2	1	S-35
前期	英語B I 26	照沼 かほる	水	1	2	1	S-36
前期	英語B I 27	(非)九頭見 理香	水	1	2	1	S-33
前期	英語B I 28	真歩仁 しょうん	水	1	2	1	M-33
前期	英語B I 29	吉高神 明	水	1	2	1	S-11
前期	英語B I 43(上級)	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	水	1	2	1	S-43
前期	英語B I 44(基礎)	(非)長谷川 明子	水	1	2	1	S-21
後期	英語B I 11	朝賀 俊彦	月	1	2	1	S-23
後期	英語B I 12	佐久間 康之	月	1	2	1	S-14
後期	英語B I 13	(非)飯嶋 良太	月	1	2	1	M-34
後期	英語B I 14	(非)齊藤 伸	月	1	2	1	S-32
後期	英語B I 15	(非)渡邊 真由美	月	1	2	1	S-36
後期	英語B I 16	(非)川崎 和基	月	1	2	1	S-34
後期	英語B I 17	(非)長谷川 明子	月	1	2	1	S-21
後期	英語B I 18	(非)志子田 真由子	月	1	2	1	S-31
後期	英語B I 19	(非)齊藤 元康	月	1	2	1	S-42
後期	英語B I 51(上級)	(非)ロナルド・ブレント・スコット	月	1	2	1	S-22
後期	英語B I 52(基礎)	(非)九頭見 理香	月	1	2	1	S-33
後期	英語B I 71	高木 修一	火	2	2	1	S-21
後期	英語B I 72	(非)ロナルド・ブレント・スコット	火	2	2	1	S-22
後期	英語B I 31	(非)マーニ・タヴァコーリ	水	1	2	1	S-31
後期	英語B I 32	横内 裕一郎	水	1	2	1	S-41
後期	英語B I 33	(非)ロナルド・ブレント・スコット	水	1	2	1	S-22
後期	英語B I 34	(非)齊藤 伸	水	1	2	1	S-32
後期	英語B I 35	佐々木 俊彦	水	1	2	1	S-35
後期	英語B I 36	坂本 恵	水	1	2	1	S-36
後期	英語B I 37	(非)九頭見 理香	水	1	2	1	S-33
後期	英語B I 38	真歩仁 しょうん	水	1	2	1	M-33
後期	英語B I 39	吉高神 明	水	1	2	1	S-11
後期	英語B I 53(上級)	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	水	1	2	1	S-43
後期	英語B I 54(基礎)	(非)長谷川 明子	水	1	2	1	S-21
前期	英語B II 01	坂本 恵	水	2	2	1	S-36
前期	英語B II 02	佐々木 俊彦	水	2	2	1	S-35
前期	英語B II 03	吉高神 明	水	2	2	1	S-11
前期	英語B II 04	(非)長谷川 明子	水	2	2	1	S-21
前期	英語B II 05	(非)マーニ・タヴァコーリ	水	2	2	1	S-31
前期	英語B II 06	(非)ジョン・ティルマント	水	2	2	1	S-34
前期	英語B II 07	真歩仁 しょうん	水	2	2	1	M-33
前期	英語B II 08	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	水	2	2	1	S-43
前期	英語B II 09	佐藤 元樹	水	2	2	1	S-28
前期	英語B II 41(上級)	マッカーズランド・フィリップ	水	2	2	1	S-38
前期	英語B II 42(基礎)	久我 和巳	水	2	2	1	S-32
前期	英語B II 61	(非)長谷川 明子	木	4	2	1	S-21
前期	英語B II 62	(非)ロナルド・ブレント・スコット	木	4	2	1	S-22
前期	英語B II 63	高田 英和	木	4	2	1	S-14
前期	英語B II 21	川田 潤	金	2	2	1	S-14
前期	英語B II 22	久我 和巳	金	2	2	1	S-32
前期	英語B II 23	(非)猪井 新一	金	2	2	1	S-23
前期	英語B II 24	(非)九頭見 理香	金	2	2	1	S-33
前期	英語B II 25	(非)ロナルド・ブレント・スコット	金	2	2	1	S-22
前期	英語B II 26	(非)ジョン・ティルマント	金	2	2	1	S-34
前期	英語B II 27	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	金	2	2	1	S-43
前期	英語B II 28	マッカーズランド・フィリップ	金	2	2	1	S-38
前期	英語B II 29	福富 靖之	金	2	2	1	S-35
前期	英語B II 43(上級)	坂本 恵	金	2	2	1	S-36
前期	英語B II 44(基礎)	後藤 史子	金	2	2	1	S-31
後期	英語B II 11	坂本 恵	水	2	2	1	S-36

後期	英語B II 12	横内 裕一郎	水	2	2	1	S-41
後期	英語B II 13	吉高神 明	水	2	2	1	S-11
後期	英語B II 14	(非)長谷川 明子	水	2	2	1	S-21
後期	英語B II 15	(非)マーニ・タヴァコーリ	水	2	2	1	S-31
後期	英語B II 16	(非)ジョン・ティルマント	水	2	2	1	S-34
後期	英語B II 17	真歩仁 しょうん	水	2	2	1	M-33
後期	英語B II 18	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	水	2	2	1	S-43
後期	英語B II 19	佐藤 元樹	水	2	2	1	S-28
後期	英語B II 51(上級)	マッカーズランド・フィリップ	水	2	2	1	S-38
後期	英語B II 52(基礎)	久我 和巳	水	2	2	1	S-32
後期	英語B II 71	(非)長谷川 明子	木	4	2	1	S-21
後期	英語B II 72	(非)ロナルド・ブレント・スコット	木	4	2	1	S-22
後期	英語B II 73	高田 英和	木	4	2	1	S-14
後期	英語B II 31	川田 潤	金	2	2	1	S-14
後期	英語B II 32	久我 和巳	金	2	2	1	S-32
後期	英語B II 33	(非)猪井 新一	金	2	2	1	S-23
後期	英語B II 34	(非)九頭見 理香	金	2	2	1	S-33
後期	英語B II 35	(非)ロナルド・ブレント・スコット	金	2	2	1	S-22
後期	英語B II 36	(非)ジョン・ティルマント	金	2	2	1	S-34
後期	英語B II 37	(非)ウィリアム・ブラッドリー・スコット	金	2	2	1	S-43
後期	英語B II 38	マッカーズランド・フィリップ	金	2	2	1	S-38
後期	英語B II 39	福富 靖之	金	2	2	1	S-35
後期	英語B II 53(上級)	坂本 恵	金	2	2	1	S-36
後期	英語B II 54(基礎)	後藤 史子	金	2	2	1	S-31
前期	応用英語X I	横内 裕一郎	月	5	1	1	S-35
前期	応用英語X III	佐々木 俊彦	火	5	1	1	S-35
前期	応用英語X V	マッカーズランド・フィリップ	水	1	1	1	S-38
前期	応用英語X VII	福富 靖之	木	5	1	1	S-35
前期	応用英語X IX	福富 靖之	金	5	1	1	S-35
後期	応用英語X II	横内 裕一郎	月	5	1	1	S-35
後期	応用英語X IV	佐々木 俊彦	火	5	1	1	S-35
後期	応用英語X VI	マッカーズランド・フィリップ	水	1	1	1	S-38
後期	応用英語X VIII	福富 靖之	木	5	1	1	S-35
後期	応用英語X X	福富 靖之	金	5	1	1	S-35

英語以外の外国語 基礎Ⅰ・Ⅱ、基礎(特設)Ⅰ・Ⅱ、応用Ⅰ・Ⅱ【英語以外の外国語 初級Ⅰ・Ⅱ、中級、上級(旧カリのみ)】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	教 室
前期	ドイツ語基礎IA	ぐんすけふおんけるん・M	火	2	1	1	S-11
前期	ドイツ語基礎IB	(非)グンスケフォンケルン・J	火	2	1	1	S-12
前期	ドイツ語基礎IC	高橋優	木	2	1	1	S-13
前期	ドイツ語基礎ID	(非)グンスケフォンケルン・J	火	3	1	1	S-12
前期	ドイツ語基礎IE	ぐんすけふおんけるん・M	火	3	1	1	S-11
前期	ドイツ語基礎IF	高橋優	火	3	1	1	S-13
前期	ドイツ語基礎IG	高橋優	木	4	1	1	S-13
前期	ドイツ語基礎(特設)IA	ぐんすけふおんけるん・M	木	2	1	1	S-11
前期	ドイツ語基礎(特設)IB	(非)グンスケフォンケルン・J	木	2	1	1	S-12
前期	ドイツ語基礎(特設)IC	ぐんすけふおんけるん・M	木	4	1	1	S-11
後期	ドイツ語基礎IIA	ぐんすけふおんけるん・M	火	2	1	1	S-11
後期	ドイツ語基礎IIB	高橋優	火	2	1	1	S-13
後期	ドイツ語基礎IIC	高橋優	木	2	1	1	S-13
後期	ドイツ語基礎IID	(非)グンスケフォンケルン・J	火	3	1	1	S-12
後期	ドイツ語基礎IIE	ぐんすけふおんけるん・M	火	3	1	1	S-11
後期	ドイツ語基礎IIF	高橋優	火	3	1	1	S-13
後期	ドイツ語基礎IIG	高橋優	木	4	1	1	S-13
後期	ドイツ語基礎(特設)IIA	ぐんすけふおんけるん・M	木	2	1	1	S-11
後期	ドイツ語基礎(特設)IIB	(非)グンスケフォンケルン・J	木	2	1	1	S-12
後期	ドイツ語基礎(特設)IIC	ぐんすけふおんけるん・M	木	4	1	1	S-11
前期	【ドイツ語初級I B C】	(非)グンスケフォンケルン・J	火	2	1	2	S-12
		高橋 優	木	2	1		S-13
前期	【ドイツ語初級I F G】	高橋 優	火	3	1	2	S-13
		高橋 優	木	4	1		S-13
後期	【ドイツ語初級II B C】	高橋 優	火	2	1	2	S-13
		高橋 優	木	2	1		S-13
後期	【ドイツ語初級II F G】	高橋 優	火	3	1	2	S-13
		高橋 優	木	4	1		S-13
前期	ドイツ語応用IA【ドイツ語中級A】	ぐんすけふおんけるん・M	火	1	2	1	S-11
前期	ドイツ語応用IB【ドイツ語中級B】	ぐんすけふおんけるん・M	木	3	2	1	S-11
後期	ドイツ語応用IIA【ドイツ語中級C】	ぐんすけふおんけるん・M	火	1	2	1	S-11
後期	ドイツ語応用IIB【ドイツ語中級D】	ぐんすけふおんけるん・M	木	3	2	1	S-11
前期	フランス語基礎I A	(非)平手伸昭	火	2	1	1	S-38

前期	フランス語基礎 I B	(非)寺本弘子	火	2	1	1	S-35
前期	フランス語基礎 I C	田村奈保子	木	2	1	1	M-33
前期	フランス語基礎 I D	(非)平手伸昭	火	3	1	1	S-38
前期	フランス語基礎 I E	(非)寺本弘子	火	3	1	1	S-35
前期	フランス語基礎 I F	田村奈保子	木	4	1	1	M-33
前期	フランス語基礎(特設) I	田村奈保子	金	2	1	1	M-33
後期	フランス語基礎 II A	(非)平手伸昭	火	2	1	1	S-38
後期	フランス語基礎 II B	(非)寺本弘子	火	2	1	1	S-35
後期	フランス語基礎 II C	田村奈保子	木	2	1	1	M-33
後期	フランス語基礎 II D	(非)平手伸昭	火	3	1	1	S-38
後期	フランス語基礎 II E	(非)寺本弘子	火	3	1	1	S-35
後期	フランス語基礎 II F	田村奈保子	木	4	1	1	M-33
後期	フランス語基礎(特設) II	(非)長谷川明子	金	2	1	1	S-21
前期	【フランス語初級 I A C】	(非)平手伸昭	火	2	1	2	S-38
		田村奈保子	木	2	1		M-33
前期	【フランス語初級 I D F】	(非)平手伸昭	火	3	1	2	S-38
		田村奈保子	木	4	1		M-33
後期	【フランス語初級 II A C】	(非)平手伸昭	火	2	1	2	S-38
		田村奈保子	木	2	1		M-33
後期	【フランス語初級 II D F】	(非)平手伸昭	火	3	1	2	S-38
		田村奈保子	木	4	1		M-33
前期	フランス語応用 I A【フランス語中級 A】	(非)レジス・ドラビゾン	火	1	2	1	S-12
前期	フランス語応用 I B【フランス語中級 B】	(非)レジス・ドラビゾン	木	3	2	1	S-12
後期	フランス語応用 II A【フランス語中級 C】	(非)レジス・ドラビゾン	火	1	2	1	S-12
後期	フランス語応用 II B【フランス語中級 D】	(非)レジス・ドラビゾン	木	3	2	1	S-12
前期	中国語基礎 I A	(非)伊藤 由美	火	2	1	1	S-32
前期	中国語基礎 I B	(非)呉 怡芬(う いぶん)	火	2	1	1	S-31
前期	中国語基礎 I C	(非)伊藤 由美	木	2	1	1	S-32
前期	中国語基礎 I D	(非)王 效紅(おう こうこう)	木	2	1	1	S-34
前期	中国語基礎 I E	(非)池澤 實芳	木	2	1	1	S-33
前期	中国語基礎 I F	手代木 有兒	木	2	1	1	S-36
前期	中国語基礎 I G	(非)井上 浩一	火	3	1	1	S-34
前期	中国語基礎 I H	(非)伊藤 由美	火	3	1	1	S-32
前期	中国語基礎 I I	(非)池澤 實芳	火	3	1	1	S-33
前期	中国語基礎 I J	(非)呉 怡芬(う いぶん)	火	3	1	1	S-31
前期	中国語基礎 I K	金 敬雄	木	4	1	1	S-23
前期	中国語基礎 I L	(非)伊藤 由美	木	4	1	1	S-32
前期	中国語基礎 I M	(非)王 效紅(おう こうこう)	木	4	1	1	S-34
前期	中国語基礎 I N	手代木 有兒	木	4	1	1	S-36
前期	中国語基礎(特設) I A	金 敬雄	火	2	1	1	S-23
前期	中国語基礎(特設) I B	(非)井上 浩一	火	2	1	1	S-34
前期	中国語基礎(特設) I C	金 敬雄	火	3	1	1	S-23
前期	中国語基礎(特設) I D	手代木 有兒	火	3	1	1	S-36
後期	中国語基礎 II A	(非)伊藤 由美	火	2	1	1	S-32
後期	中国語基礎 II B	(非)呉 怡芬(う いぶん)	火	2	1	1	S-31
後期	中国語基礎 II C	(非)伊藤 由美	木	2	1	1	S-32
後期	中国語基礎 II D	(非)王 效紅(おう こうこう)	木	2	1	1	S-34
後期	中国語基礎 II E	(非)池澤 實芳	木	2	1	1	S-33
後期	中国語基礎 II F	手代木 有兒	木	2	1	1	S-36
後期	中国語基礎 II G	(非)井上 浩一	火	3	1	1	S-34
後期	中国語基礎 II H	(非)伊藤 由美	火	3	1	1	S-32
後期	中国語基礎 II I	(非)池澤 實芳	火	3	1	1	S-33
後期	中国語基礎 II J	(非)呉 怡芬(う いぶん)	火	3	1	1	S-31
後期	中国語基礎 II K	金 敬雄	木	4	1	1	S-23
後期	中国語基礎 II L	(非)伊藤 由美	木	4	1	1	S-32
後期	中国語基礎 II M	(非)王 效紅(おう こうこう)	木	4	1	1	S-34
後期	中国語基礎 II N	手代木 有兒	木	4	1	1	S-36
後期	中国語基礎(特設) II A	金 敬雄	火	2	1	1	S-23
後期	中国語基礎(特設) II B	(非)井上 浩一	火	2	1	1	S-34
後期	中国語基礎(特設) II C	金 敬雄	火	3	1	1	S-23
後期	中国語基礎(特設) II D	手代木 有兒	火	3	1	1	S-36
前期	【中国語初級 I B E】	(非)呉 怡芬(う いぶん)	火	2	1	2	S-31
		(非)池澤 實芳	木	2	1		S-33
前期	【中国語初級 I G M】	(非)井上 浩一	火	3	1	2	S-34
		(非)王 效紅(おう こうこう)	木	4	1		S-34
後期	【中国語初級 II B E】	(非)呉 怡芬(う いぶん)	火	2	1	2	S-31
		(非)池澤 實芳	木	2	1		S-33
後期	【中国語初級 II G M】	(非)井上 浩一	火	3	1	2	S-34
		(非)王 效紅(おう こうこう)	木	4	1		S-34
前期	中国語応用 I A【中国語中級 A】	金 敬雄	火	1	2	1	S-23
前期	中国語応用 I B【中国語中級 B】	(非)井上 浩一	火	1	2	1	S-34
前期	中国語応用 I C【中国語中級 C】	手代木 有兒	火	1	2	1	S-36
前期	中国語応用 I D【中国語中級 D】	(非)伊藤 由美	木	3	2	1	S-32
前期	中国語応用 I E【中国語中級 E】	(非)王 效紅(おう こうこう)	木	3	2	1	S-34
後期	中国語応用 II A【中国語中級 F】	金 敬雄	火	1	2	1	S-23

後期	中国語応用ⅡB【中国語中級G】	(非)井上 浩一	火	1	2	1	S-34
後期	中国語応用ⅡC【中国語中級H】	手代木 有兒	火	1	2	1	S-36
後期	中国語応用ⅡD【中国語中級I】	(非)伊藤 由美	木	3	2	1	S-32
後期	中国語応用ⅡE【中国語中級J】	(非)王 效紅(おう こうこう)	木	3	2	1	S-34
前期	ロシア語基礎ⅠA	吉川 宏人	火	2	1	1	S-28
前期	ロシア語基礎ⅠB	吉川 宏人	木	2	1	1	S-28
前期	ロシア語基礎ⅠC	クズネツォーフ・マリーナ	火	3	1	1	S-28
前期	ロシア語基礎ⅠD	吉川 宏人	木	4	1	1	S-28
前期	ロシア語基礎(特設)Ⅰ	クズネツォーフ・マリーナ	金	2	1	1	S-28
後期	ロシア語基礎ⅡA	クズネツォーフ・マリーナ	火	2	1	1	S-28
後期	ロシア語基礎ⅡB	吉川 宏人	木	2	1	1	S-28
後期	ロシア語基礎ⅡC	クズネツォーフ・マリーナ	火	3	1	1	S-28
後期	ロシア語基礎ⅡD	(非)カザンツェワ・ラーダ	木	4	1	1	S-28
後期	ロシア語基礎(特設)Ⅱ	吉川 宏人	金	2	1	1	S-28
前期	【ロシア語初級ⅠA B】	吉川 宏人	火	2	1	2	S-28
		吉川 宏人	木	2	1		S-28
前期	【ロシア語初級ⅠC D】	クズネツォーフ・マリーナ	火	3	1	2	S-28
		吉川 宏人	木	4	1		S-28
後期	【ロシア語初級ⅡA B】	クズネツォーフ・マリーナ	火	2	1	2	S-28
		吉川 宏人	木	2	1		S-28
後期	【ロシア語初級ⅡC D】	クズネツォーフ・マリーナ	火	3	1	2	S-28
		(非)カザンツェワ・ラーダ	木	4	1		S-28
前期	ロシア語応用ⅠA【ロシア語中級A】	吉川 宏人	火	1	2	1	S-28
前期	ロシア語応用ⅠB【ロシア語中級B】	クズネツォーフ・マリーナ	木	3	2	1	S-28
後期	ロシア語応用ⅡA【ロシア語中級C】	吉川 宏人	火	1	2	1	S-28
後期	ロシア語応用ⅡB【ロシア語中級D】	(非)カザンツェワ・ラーダ	木	3	2	1	S-28
前期	韓国朝鮮語基礎ⅠA	伊藤 俊介	火	2	1	1	S-14
前期	韓国朝鮮語基礎ⅠB	伊藤 俊介	木	2	1	1	S-14
前期	韓国朝鮮語基礎ⅠC	伊藤 俊介	火	3	1	1	S-14
前期	韓国朝鮮語基礎ⅠD	(非)梁 姫淑(やん ひすく)	火	3	1	1	S-21
前期	韓国朝鮮語基礎ⅠE	(非)朴 相賢(ぱく さんひょん)	木	4	1	1	S-35
前期	韓国朝鮮語基礎(特設)ⅠA	伊藤 俊介	金	2	1	1	S-12
前期	韓国朝鮮語基礎(特設)ⅠB	(非)梁 姫淑(やん ひすく)	金	2	1	1	S-11
後期	韓国朝鮮語基礎ⅡA	伊藤 俊介	火	2	1	1	S-14
後期	韓国朝鮮語基礎ⅡB	伊藤 俊介	木	2	1	1	S-14
後期	韓国朝鮮語基礎ⅡC	伊藤 俊介	火	3	1	1	S-14
後期	韓国朝鮮語基礎ⅡD	(非)梁 姫淑(やん ひすく)	火	3	1	1	S-21
後期	韓国朝鮮語基礎ⅡE	(非)朴 相賢(ぱく さんひょん)	木	4	1	1	S-35
後期	韓国朝鮮語基礎(特設)ⅡA	伊藤 俊介	金	2	1	1	S-12
後期	韓国朝鮮語基礎(特設)ⅡB	(非)梁 姫淑(やん ひすく)	金	2	1	1	S-11
前期	【韓国朝鮮語初級ⅠA B】	伊藤 俊介	火	2	1	2	S-14
		伊藤 俊介	木	2	1		S-14
前期	【韓国朝鮮語初級ⅠC E】	伊藤 俊介	火	3	1	2	S-14
		(非)朴 相賢(ぱく さんひょん)	木	4	1		S-35
後期	【韓国朝鮮語初級ⅡA B】	伊藤 俊介	火	2	1	2	S-14
		伊藤 俊介	木	2	1		S-14
後期	【韓国朝鮮語初級ⅡC E】	伊藤 俊介	火	3	1	2	S-14
		(非)朴 相賢(ぱく さんひょん)	木	4	1		S-35
前期	韓国朝鮮語応用ⅠA【韓国朝鮮語中級A】	伊藤 俊介	火	1	2	1	S-14
前期	韓国朝鮮語応用ⅠB【韓国朝鮮語中級B】	(非)朴 相賢(ぱく さんひょん)	木	3	2	1	S-35
後期	韓国朝鮮語応用ⅡA【韓国朝鮮語中級C】	伊藤 俊介	火	1	2	1	S-14
後期	韓国朝鮮語応用ⅡB【韓国朝鮮語中級D】	(非)朴 相賢(ぱく さんひょん)	木	3	2	1	S-35

日本語Ⅰ～Ⅳ、日本事情Ⅰ～Ⅳ(外国人留学生のみ)

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単位	
前期	日本語ⅠA	井本 亮	火	2	1	1	S-24
前期	日本語ⅠB	井本 亮	木	2	1	1	S-24
前期	日本語ⅢA	井本 亮	火	1	2	1	S-24
前期	日本語ⅢB	井本 亮	木	3	2	1	S-24
後期	日本語ⅡA	井本 亮	火	2	1	1	S-24
後期	日本語ⅡB	井本 亮	木	2	1	1	S-24
後期	日本語ⅣA	井本 亮	火	1	2	1	S-24
後期	日本語ⅣB	井本 亮	木	3	2	1	S-24
前期	【日本語Ⅰ】	井本 亮	火	2	1	2	S-24
		井本 亮	木	2	1		S-24
前期	【日本語Ⅲ】	井本 亮	火	1	2	2	S-24
		井本 亮	木	3	2		S-24
後期	【日本語Ⅱ】	井本 亮	火	2	1	2	S-24
		井本 亮	木	2	1		S-24
後期	【日本語Ⅳ】	井本 亮	火	1	2	2	S-24
		井本 亮	木	3	2		S-24
前期	日本事情Ⅰ	(非)永島 恭子	木	1	1	2	S-24
後期	日本事情Ⅱ	(非)永島 恭子	木	1	1	2	S-24

情報リテラシー【情報処理 I】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	教 室
前期	情報リテラシー01【情報処理 I 01】	(非)菅野 浩子	月	1	1	2	101演習室
前期	情報リテラシー02【情報処理 I 02】	松本 正晴	月	1	1	2	205演習室
前期	情報リテラシー03【情報処理 I 03】	(非)菅野 浩子	木	1	1	2	101演習室
前期	情報リテラシー04【情報処理 I 04】	(非)木谷 徳智	金	2	1	2	205演習室
後期	情報リテラシー05【情報処理 I 05】	大沼 亮	月	1	1	2	205演習室
後期	情報リテラシー06【情報処理 I 06】	石川 友保	水	2	1	2	205演習室
後期	情報リテラシー07【情報処理 I 07】	松本 正晴	木	1	1	2	205演習室
後期	情報リテラシー08【情報処理 I 08】	(非)木谷 徳智	金	2	1	2	205演習室

問題探究科目【総合科目】

開講	科 目	担当教員	曜 日	時 限	履修年次	単 位	教 室
前期	暮らしと仕事と大学生	熊沢 透	月	1	1	2	M-22
前期	福島のブランド農業	則藤 孝志 (ほか)	月	1	1	2	L-3
前期	ボランティア論	初澤 敏生	月	1	1	2	S-24
前期	EBPM入門	鈴木 あい	火	2	3	2	S-13
前期	生活探究演習	中村 恵子 (ほか)	木	1	1	2	S-21
前期	SDGsと経営	稲村 健太郎	木	1	1	2	遠隔
前期	大学で学ぶ	高森 智嗣	木	1	1	2	L-2
前期	福島の地域データ	加藤 穂高	木	1	1	2	L-1
前期	STEAM実践学修	中田 文憲 (ほか)	金	2	1	2	M-3
前期	哲学カフェ	小野原 雅夫	金	2	1	2	S-21
前期	ふくしま未来学入門 I	前川 直哉 (ほか)	金	2	1	2	遠隔
前期	地方と若者	鈴木 あい	金	2	1	2	S-24
前期	地域課題とビジネス	加藤 穂高	金	2	3	2	S-13
前期	むらの大学 I	前川 直哉 (ほか)	金	5	1	2	L-1
前期	社会とデータ科学の基礎	高森 智嗣 (ほか)	-	-	3	2	遠隔
後期	思想史から考える政治	岸見 太一	月	1	1	2	M-21
後期	評価論入門	高森 智嗣	月	1	1	2	L-3
後期	環境放射能学入門	難波 謙二 (ほか)	水	2	1	2	M-23
後期	地域と世界の未来をつくる科学	衣川 潤 (ほか)	水	2	1	2	M-24
後期	データ分析入門01	鈴木 あい (ほか)	水	2	1	2	101
後期	災害復興学	藤室 玲治 (ほか)	水	2	1	2	L-1
後期	震災農村復興論	小山 良太 (ほか)	木	1	1	2	L-3
後期	データ分析入門02	鈴木 あい (ほか)	木	1	1	2	101
後期	大学的福島ガイド	阿部 浩一 (ほか)	金	2	1	2	M-22
後期	人・食・環境・生物の共生関係	原田 茂樹 (ほか)	金	2	1	2	M-23
後期	ふくしま未来学入門 II	千葉 偉才也 (ほか)	金	2	1	2	遠隔
後期	むらの大学 II A	千葉 偉才也・前川 直哉	金	5	1	2	S-21
後期	むらの大学 II B	前川 直哉	金	5	1	2	S-22
後期	むらの大学 II C	鈴木 敦己・前川 直哉	金	5	1	2	S-23
後期	むらの大学 II D	久保田 彩乃・前川 直哉	金	5	1	2	S-24
後期	データサイエンスの基礎	高森 智嗣 (ほか)	-	-	2	2	遠隔
後期	むらの大学 (合宿版)	前川 直哉・鈴木 敦己	-	-	2	1	-
後期	地域課題と探究指導	前川 直哉 (ほか)	-	-	3	2	-

○福島大学全学教務協議会データサイエンス教育部会規程

令和5年2月27日

(趣旨)

**第1条** この規程は、福島大学全学教務協議会規程（平成31年3月19日制定）第9条第3項の規定に基づき、福島大学全学教務協議会データサイエンス教育部会（以下「部会」という。）の組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(業務)

**第2条** 部会は、全学教務協議会委員長（以下「委員長」という。）の指示に基づき、次の各号に定める業務を行う。

- 一 「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラムの開講計画及び運営に関すること。
- 二 「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラムの改善及び充実に関すること。
- 三 各学類における応用基礎レベルの数理・データサイエンス・AI教育プログラム及び全学における数理・データサイエンス・AI教育の全体像の計画、運営、改善並びに充実に関すること。
- 四 その他部会の運営に関する業務

(組織)

**第3条** 部会は、次の各号に掲げる者で構成する。

- 一 基盤教育主管
  - 二 教育推進機構専任教員等 若干名
  - 三 各学類教員 1人 計5人
  - 四 「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラム担当教員 若干名
  - 五 その他委員長が必要と認める者
- 2 前項第2号及び第4号の委員は委員長が指名する。同項第3号の委員は当該学類と協議の上、委員長が指名する。

(委員の任期)

**第4条** 前条第1項第2号から第4号までの委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 前条第1項第5号の委員の任期は、委員長が定める。

(部会長)

**第5条** 部会長は、第3条に定める者のうち委員長の指名する者をもって充てる。

(事務)

**第6条** 部会に関する事務は、教務課において処理する。

(規程の改正)

**第7条** この規程を改正するときは、福島大学全学教務協議会の議を経なければならない。

**附 則**

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程は、令和7年4月22日から施行する。

○福島大学全学教務協議会データサイエンス教育部会規程

令和5年2月27日

(趣旨)

**第1条** この規程は、福島大学全学教務協議会規程（平成31年3月19日制定）第9条第3項の規定に基づき、福島大学全学教務協議会データサイエンス教育部会（以下「部会」という。）の組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(業務)

**第2条** 部会は、全学教務協議会委員長（以下「委員長」という。）の指示に基づき、次の各号に定める業務を行う。

- 一 「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラムの開講計画及び運営に関すること。
- 二 「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラムの改善及び充実に関すること。
- 三 各学類における応用基礎レベルの数理・データサイエンス・AI教育プログラム及び全学における数理・データサイエンス・AI教育の全体像の計画、運営、改善並びに充実に関すること。
- 四 その他部会の運営に関する業務

(組織)

**第3条** 部会は、次の各号に掲げる者で構成する。

- 一 基盤教育主管
- 二 教育推進機構専任教員等 若干名
- 三 各学類教員 1人 計5人
- 四 「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラム担当教員 若干名
- 五 その他委員長が必要と認める者

2 前項第2号及び第4号の委員は委員長が指名する。同項第3号の委員は当該学類と協議の上、委員長が指名する。

(委員の任期)

**第4条** 前条第1項第2号から第4号までの委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第1項第5号の委員の任期は、委員長が定める。

(部会長)

**第5条** 部会長は、第3条に定める者のうち委員長の指名する者をもって充てる。

(事務)

**第6条** 部会に関する事務は、教務課において処理する。

(規程の改正)

**第7条** この規程を改正するときは、福島大学全学教務協議会の議を経なければならない。

**附 則**

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程は、令和7年4月22日から施行する。

大学等名	福島大学（人文社会学群）	申請レベル	応用基礎レベル（学部・学科等单位）
教育プログラム名	「正解のない問い」に挑むデータサイエンス教育プログラム（応用基礎レベル）人文社会学群	申請年度	令和7年度

## プログラムの概要



- ・各分野で必要とされるデータサイエンスの基礎について多角的に学修  
概念や手法のみならず、データサイエンスを取り巻く社会情勢や倫理についても取り扱う  
またデータサイエンスを学ぶ上で必要となる数学や統計学についても解説する
- ・初学者でも理解できる知識バランスに配慮したプログラム  
初学者でも理解できる「数学」「プログラミング」の基礎的内容から、バランス良く学びを進める

## プログラムの目的

データサイエンスを多角的に学ぶことで、データサイエンスに関する理解を深めるとともに、データサイエンスの実践や応用のための基本的なスキルを身に付ける

## 開講科目/修了要件

開講科目：データサイエンスの基礎  
修了要件：データサイエンスの基礎（2単位）の単位を修得すること

## 実施体制

福島大学全学教務協議会データサイエンス教育部会

## 身につけられる能力

### データサイエンス基礎

- ・数学基礎
- ・アルゴリズムなど

### AI基礎

- ・AIと社会
- ・機械学習の基礎と展望など

### 実践・活用の視野

知識バランス

### データエンジニアリング基礎

- ・プログラミング基礎
- ・データ表現など